

## 令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	22	学校名(課程)	篠ノ井 高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

## 1 全体目標

○ 卒業後の進路を選択し、自らの人生を拓くために必要な能力や態度を育てる

## 2 現状・課題

生徒は狭い社会の中で、身近で現実的なイメージで進路を考える傾向がある。それは職業・学問を考える際に顕著に表れる。そのため、職場体験や地域学習、大学研究等に積極的に取り組むことで視野を広げ、社会の課題と職業・学問のつながりを深め、進路選択の範囲を広げることが望まれる

## 3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。  
学校で言い換えた力でもよい。

- a 自己と向き合い、自己の生き方を考え、将来設計に取り組む力。  
b 自他の考えを理解し、自分の考えを伝えたり、協力して取り組んだりする力。  
c 社会的、職業的自立に必要な基礎的能力。【基礎的・汎用的能力】  
c1 コミュニケーション能力 c2 自己理解・自己管理能力 c3 課題対応能力 c4 キャリアプランニング能力

## 4 内容

指導項目	指導方針(対応する項目)
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 自分の生き方を考え、希望する進路の実現のために課題を見つけ、それを解決するために計画を立て、実行する。(①・④)
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 多様な人々の考え方や立場を理解し、意見を聞いて自分の考えを正しく伝えたり、様々な取り組みを協力して行ったりする。(②・③)
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 様々な体験を通して、社会規範やマナーなどを身に付ける。(②・③・④) エ インターンシップや公開講座等に積極的に参加し、働くことや学ぶことの意義を理解する。(①・②・③)
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
教科の授業	・思考力や判断力、コミュニケーション能力を育成するための、課題の発見や解決、意見交換、プレゼンテーション等の活動の導入 ・授業内容と、地域社会、社会問題、職業、進路実現に必要な能力育成等との関連付け
総合的な探究の時間	探究手法・プレゼンテーションのやり方など、探究のための基礎的スキルを身に着ける。地域、企業探究(1年) ・平和学習(修学旅行) 課題探究(1人1テーマ)(2年) ・生徒会活動との連携、自主的・協力的活動(2・3年)
特別活動	・文化祭、クラスマッチにおける他者理解、協力 ・高校生活オリエンテーション(1年) ・修学旅行(2年)
校外の体験活動(就業体験活動等)	・キャリアチャレンジプログラム、看護師体験、福祉の職場体験事業、保育士体験 ・オープンキャンパス、大学公開講座等への参加 ・体験活動参加の奨励
地域や産業界等との連携	・就業体験(事前事後指導を含む) ・文化祭での協力、市町村主催の催し物への参加
評価	・年度当初・年度末の意識調査、取り組みの事前・事後アンケート、担任との面談 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・中学校訪問、連絡会でキャリア教育に関する情報交換 ・体験入学におけるキャリア教育の紹介
校内の推進体制	・進路探究学習係内 キャリア教育担当者(1名)、各学年担当者(3名)、学年担任団での連携 ・他校や大学等とのキャリア教育に関する情報交換
キャリア・パスポートの取組	・早期に面談を通して、中学との継続性を意識し、生徒理解に努める ・ポートフォリオを利用して、各種活動について、活動内容と振り返りを記録し、生徒自身が過程・変容が見えるようにする。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○基本的な生活と学習習慣を確立する ○職業の社会的意義を意識し、理解する ○自身の進路について研究し、人生設計を考える	○基本的な生活と学習習慣を確立する ○社会の一員としての自覚や社会性の涵養に努める ○進路決定と実現に向けて計画を立てる	○目標とする進路を決定し、実現するための計画を作成・実行する。 ○学習や諸活動を通じて、自立性や社会性を身に付ける。
主 な 取 組	○高校生活への対応と仲間作り ○探究に必要な能力の育成(調査方位やプレゼンテーションの方法、) ○進路研究と2年次の科目選択	○修学旅行での平和学習、課題探究を通して学校外での活動への積極的参加 ○大学見学、3年次の科目選択等を通じた自己の進路の明確化	○進路実現に向けた具体的な目標の設定と、課題や対策の明確化 ○自主性を重視した生徒会活動
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・面談 ・レポート合評会 ・アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・面談 ・アンケート ・レポート、小論文	・生徒意識調査(県教委) ・面談 ・アンケート ・レポート、小論文

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 ・地理総合「エネルギー問題」原子力発電について 意見交換・ディベート 6 英語「多文化理解」、 英検(希望者)、N 検(希望者)	・高校生活を始めるにあたって ・進路講演会 ・探究の基礎的手法を学ぶ ・ <b>大学見学会 事前指導</b> ・文化祭の発表 ・ <b>フィールドワーク</b>	・高校生活オリエンテーション ・携帯電話講演会 ・交通安全教育 ・ <b>看護師体験(希望者)</b> ・クラスマッチ ・文化祭(準備含む) ・ <b>オープンキャンパス参加(希望者)</b> ・ <b>看護師・福祉施設等体験(希望者)</b>	・個人面談 ・面接週間 ・生活実態調査
	夏 運用能力測定、動機付け 休	・ <b>フィールドワーク</b> の中間報告	・ <b>大学見学会</b> ・2年次の科目選択(文理選択)決定 ・クラスマッチ ・薬物乱用防止講演会 ・ <b>看護師体験(希望者)</b>	・面接週間 ・学習実態調査
	10 英検(希望者) 11 N 検(希望者)	・ <b>フィールドワーク</b> の中間報告 ・探究の基礎的手法を学ぶ ・人権講演会 ・課題探究中間発表会	・ <b>大学見学会</b> ・2年次の科目選択(文理選択)決定 ・クラスマッチ ・薬物乱用防止講演会 ・ <b>看護師体験(希望者)</b>	・面接週間 ・学習実態調査
	1 国語「小論文の書き方」 英検(希望者) 家庭科「経済的自立:金融教育」 3 英語表現プレゼンテーション能力	・進路講演会 ・キャリア講演会 ・課題探究発表会	・小論文講座	・生徒意識調査(県教委)
	春 休		・ <b>看護師体験(希望者)</b>	・年度まとめ、次年度の計画
2 年	4 シラバス説明 ・公共「青年期と自己形成」「よりよく生きることを求めて」生き方を考える ・英語「グローバル社会で通用する」 6 言語運用能力、 英検(希望者)、N 検(希望者)	・探究テーマ探し、探究計画 ・修学旅行事前学習 ・ <b>夢ナビ(ライブ参加)</b>	・学年集会 ・交通安全教育 ・卒業生と語る会 ・クラスマッチ ・文化祭(準備含む)	・面接週間 ・学習実態調査
	夏 運用能力測定、動機付け 休	・ <b>オープンキャンパス参加</b> ・ <b>課題探究フィールドワーク</b>	・ <b>看護師・福祉施設等体験(希望者)</b>	
	10 英検(希望者) 11 公共「新しい人権について」 意見交換・ディベート	・課題探究のまとめレポート作成 ・ <b>修学旅行による平和学習、生活体験</b> ・大学模擬授業 ・人権講演会	・3年次の科目選択について ・生徒会引継ぎ ・小論文講座 ・ <b>看護師体験(希望者)</b> ・性教育講演会	・面接週間
	1 国語「評論の要約と批評的な見方について」小論文対策 英検(希望者)	・進路講演会 ・課題探究発表会	・ <b>看護師体験(希望者)</b> ・県内国公立大学説明会 ・志望理由書	・生徒意識調査(県教委)
春 休			・年度まとめ、次年度の計画	
3 年	4 シラバス説明 ・英語「海外に目を向け、自国理解を深める」 6 英検(希望者)、N 検(希望者)	・最終学年スタートにあたって ・小論文指導 ・テーマ別学習(生徒会との連携)	・学年集会 ・進路講演会 ・交通安全教育 ・ <b>看護師体験(希望者)</b> ・文化祭(準備含む)	・進路希望調査 ・面接週間
	夏 休	・ <b>オープンキャンパス参加</b>	・ <b>看護師・福祉施設等体験(希望者)</b> ・小論文講座/志望理由書	
	9 11 12	・ <b>オープンキャンパス</b> レポート作成 ・教科横断的な学習 ・教養講座 ・人権講演会	・ <b>大学説明会(希望者)</b> ・学年集会 ・クラスマッチ	・面接週間
	1	・教養講座		・生徒意識調査(県教委)
	3			・進路状況まとめ ・年度、3年間のまとめ